TOUL

集合玄関機:自立型

取扱説明書 (標準施工要領書)

2020年12月

(株)フロント NAGOMI 事業部

【施工・安全上のご注意】

ご注意

- ☑ 誤った施工や取り付け不良、取り付け強度不足、本来の目的以外の利用や、天災などによる事故等については一切の責任を負えませんのでご了承ください。
- ▽ 次の場所には施工しないでください。
 - ・床がコンクリートまたはモルタル以外の場合は、アンカーが打ち込めない可能性が ありますので推奨いたしません。
 - 必ず施工会社に確認を取った上で作業にあたってください。
 - ・直射日光の当たる場所や高温多湿な場所でのご使用・設置は止めてください。 天板が熱を持ち、火傷などの怪我の原因になります。
 - ・常時水のかかる場所でのご使用・設置は止めてください。
- ✓ 納品後の加工による不具合等については一切の責任を負えませんのでご了承ください。

【製品概要】

TOUL はデザイン性、機能性を兼ね備えた

フロントオリジナル集合玄関機です。

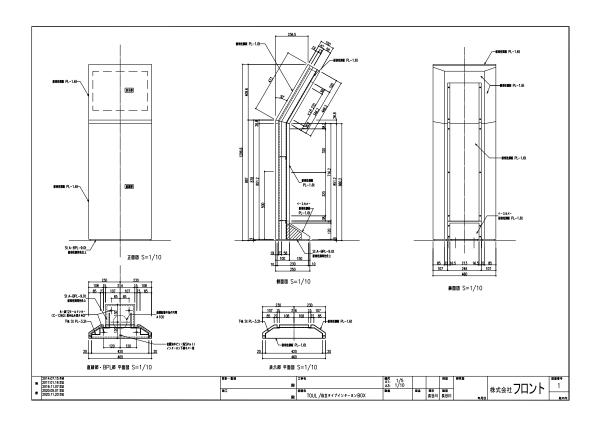
特長

- ① 「TOUL」は耐候性鋼材による集合玄関機です。
- ② パネル(切板仕様)は、板厚1.6 mm、自立型と壁付け型の2種類を用意しています。
- ③ 鋼板化粧材ですので不燃性があります。※不燃材認定ではありません。

パネル材料

鋼材

耐候性鋼材 板厚 1.6 mm JIS 3125G



※規格色は、New RUSTY、Super C.F.C、C.F.C-N(B-1)からお選びください。 ※機器選定は、各種メーカー・機種対応しておりますが、 必ず発注される前に製品について弊社までお問合せください。

施工時の注意

当社は、基本的に納品までの対応で取付施工は行っておりません。

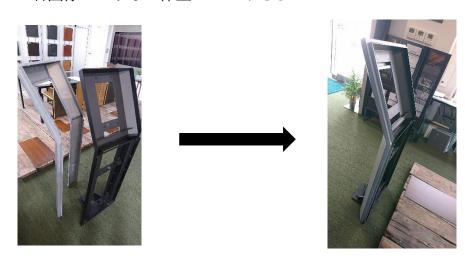
インターホン機やノンタッチリーダーなどの電気工事に関しては、

担当の施工会社へご相談ください。

機器の品質保持に関しては一切の責任を負えませんのでご了承ください。

施工手順:

- ① 製品確認
- ② ベースフレーム (黒) にパネルフレーム (仕上) を取り付けて 右画像のような一体型にしてください



一体型にしましたら、

以下の手順に従い各パネルの取付を行ってください。

※インターホン機、ノンタッチリーダーなどの機器類は 電気工事専門業者にご確認ください。

③各種パネル取付について

注意:裏側から先にパネルの取り付けを行ってください。

裏側のパネルは、

(1)下部パネル \rightarrow (2)ベースカバー \rightarrow (3)上部パネル

の順にビス留めを行ってください。

※(1)下部パネルを取り付ける際は、上下の向きに注意して下さい。

フレーム

(一体型・裏側)



(1)下部パネル



(2)ベースカバー



(3)上部パネル



表側のパネルは、

(4)下部パネル → (5)インターホンパネル

の順に取り付けてインターホンパネルのビス留めを行ってください。

※(4)下部パネルを取り付ける際は、上下の向きに注意して下さい。

折り返し部分中央に丸穴が空いている方が下になります。

フレーム

(一体型・表側)



(5)インターホンパネル



(4)下部パネル



<<表面



裏面>>

☑取り付け後は、必ず隙間がないことを確認してください

隙間があると埃や湿気などにより、内蔵している機器が故障する恐れがあります。

機器等の故障によるトラブルにつきましては、一切の責任を負えません。

施工会社または電気工事専門業者へご相談ください。

~全規格共通パーツ情報~

(仕様により個数・パーツ塗装は変動します)

名称	規格	使用場所
オールアンカー	M12	床固定用
十字穴付き サラ ねじ	M4×10	ベースフレーム
十字穴付き なべ ねじ	M4×10	パネル フレーム ・裏側 パネル
ワッシャー	M4	(ハイル) レーム・ 表明 ハイル
十字穴付き サラ ねじ	M4×25	(5)インターホンパネル頭部
ワッシャーとナット	M5	(4)下部パネル固定用(<mark>下図</mark> を参照)



>>解説



ベースフレームに溶接付けした

スタッドボルトです。

養生・清掃・お手入れ方法について

- ① 当製品の施工終了後は他の工事が完了するまでの間、傷防止のため必ず全体の養生を行ってください。
- ② 本体取付け後の現場においての養生は、
 - 養生テープ【粘着力 3.43N 以下(塩化ビニルフィルムタイプ)】を使用してください。
 - 【注意】粘着力の強いテープ (ガムテープ等) は表面剥離の原因となりますので 使用しないでください。
- ③ 養生テープや保護フィルムを剥がすときは注意して剥がしてください。
- ④ 製品の素材感を活かした仕上げを長く楽しむため、半年に1度は表面のホコリや手垢、 汚れなどを拭き取ってください。
- ⑤ 取れにくい汚れに対してはシリコン除去剤などの使用をお勧めします。シンナー類は絶対に 使用しないでください。【除去液の参考例:関西ペイント「シリコンオフ」】
- ⑥ 常時水に触れている箇所での使用、また製品に傷がつくと新たな錆が発生することがあります。それらの錆は時間が経過すると素材表面で安定錆となり、構造を侵食しない為、 そのまま安心してご使用いただけます。その際、錆汁が発生した製品または周囲に付着した 場合は、市販の「錆汁除去剤」で清掃いただけます。
- ⑦ 当製品は屋外での使用は想定しておりません。必ず室内にて設置してください。
- ⑧ 各現場状況に応じて適切な方法にて養生を行ってください。

補修について

- ① 取付けの際や取付け後の本体は、傷つかないよう充分注意し施工願います。
- ② 鋼材の素地が見えるような深い傷が発生した場合には、塗装の補修をお薦めします。
- ③ その他の通常の小さな傷程度では製品の性能に何ら影響はございません。

保障について

◎ 当社は製品保証の生産賠償責任保険に加入しています。

その他

- ◎ 製品はひとつ一つ手作りのため、サンプルのカラーや風合いが 実際の製品とは異なる場合があります。
- ◎ 製品は予告なく改良、変更、廃止、価格改定する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎ 直射日光が当たる(特に夏場)と表面が高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ◎ シンナー・ガソリン・有機溶剤などは変形・変色する場合がありますのでご使用になれません。又、付着した場合はすぐにウエスなどで拭き取るようにしてください。
- ◎ 紫外線によって色合いが多少変色する場合があります。
- ◎ NAGOMI 製品は、特注対応にて規格品をベースにサイズなどを お客様のご要望に合わせることが可能です。(下記メールアドレスよりお問合せください)
- ◎ 取り付けの際は、必ず施工会社様へ相談頂き、現場環境に合わせた適切な施工方法を検討の上で取り付けて下さい。

ご不明な点はお気軽にお問合せください。 MAIL:info@nagomi-artsteel.com